

## 資源・燃料政策の今後の重点

平成31年3月7日

資源エネルギー庁 資源・燃料部

### 石炭価格の動向

- 2016年後半にかけて、中国の減産や豪州におけるサイクロンの影響等により価格は局所的に高騰。
- 中国・インドなどの需要増加により、直近の価格は高止まりしている。
- 将来的にもインドを中心にアジアにおいて電力用の石炭需要の増加が見込まれ、特に、日本のユーザーが使用する高品質の石炭については供給ソースが限られており、需給がタイト化するおそれもあり、引き続き安定供給確保に向けた取組みが必要。

<石炭輸入価格（CIF価格）の推移>

